

## 工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名 ○様邸

工事箇所 外壁・その他 塗装工事

工事住所 北九州市 小倉南区 下曽根

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外觀

---

---

---

---

---

---

---



外觀

---

---

---

---

---

---

---



外觀

---

---

---

---

---

---

---



外觀

---

---

---

---

---

---

---



外觀

---

---

---

---

---

---

---



外觀

---

---

---

---

---

---

---

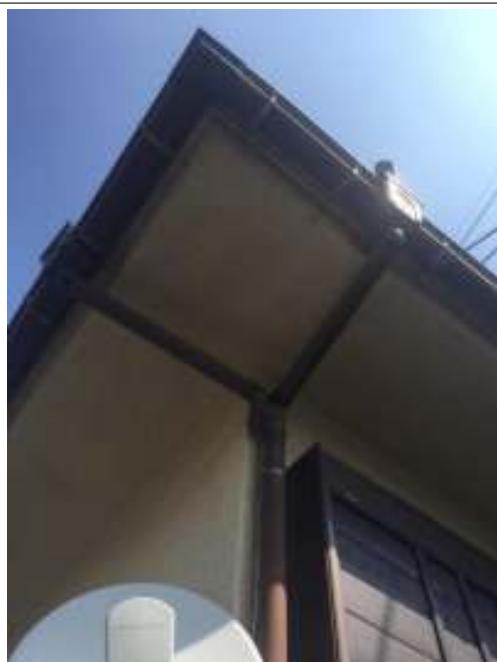


外観

屋根 漆喰

こちらは部分的に補修をおこない、  
漆喰の塗装をしていきます。

※漆喰を全てやり替える場合は別途  
費用



樋

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じたりすること  
がありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。



## 軒及び破風・庇

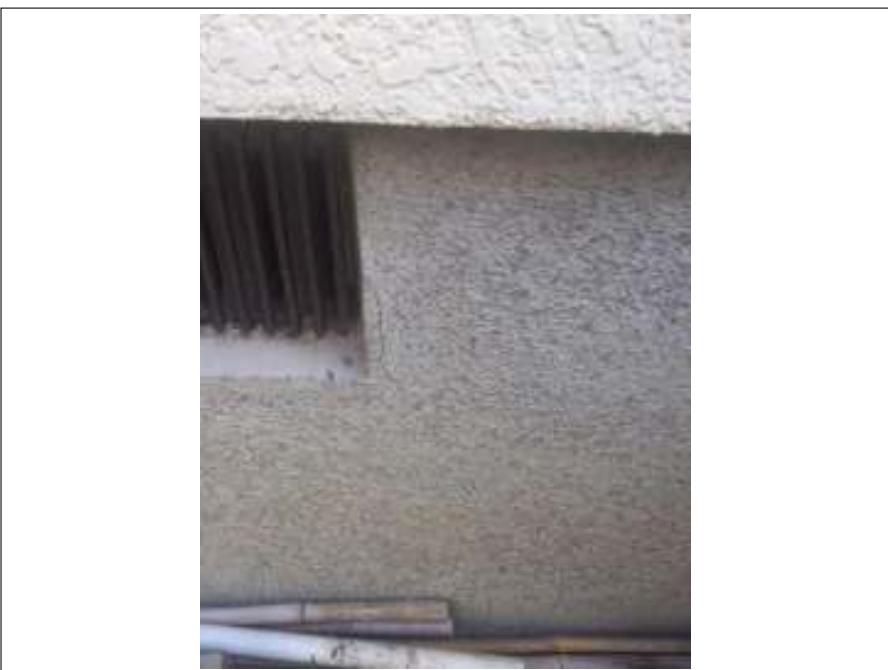
軒及び破風…経年劣化しております。軒と破風がモルタル仕様になっていますので、外壁と同等の塗料での施工をお勧め致します。



## 換気フード

### 対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



## 基礎 クラック部

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



### 基礎 クラック部

0. 3mm以上  
のキレツは補修が必要で  
す。



### 基礎 クラック部

同上



### チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化  
し、チョークの粉状のような状態に  
なっています。

この状態になると表面から水や湿気  
を吸い込んでしまい、防水面や中の  
転体の痛みにつながりますので、早  
めの塗装をお勧めします。



#### 外壁 補修部

この部分はローラーで肌ぼかしをして塗装をしていきます。



#### 外壁 補修部

同上



#### 外壁 補修部

同上



### 軒 クラック部

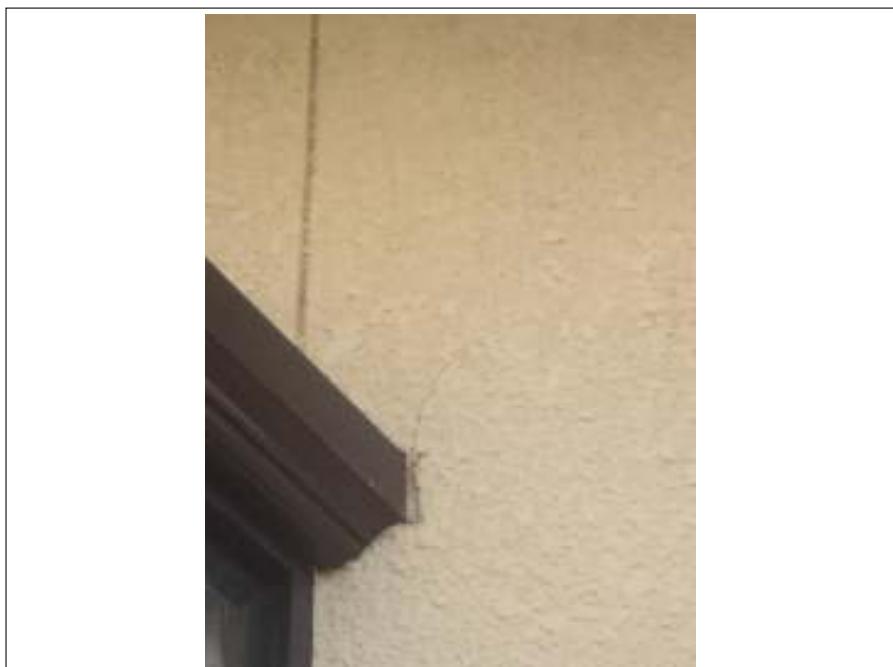
劣化している部分があります。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



### 外壁 クラック部

同上



### 外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上



外壁 クラック部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

認定証明書

外装劣化診断士

認定番号：13100230

氏名 戸高 勇樹 様

外装劣化診断士認定試験の結果、基準を満たし  
合格したことを証します。

認定年月日：2023年1月10日



一般社団法人住宅保全推進協会